

2021年日本人会バレエ鑑賞会のお知らせ

シュツットガルト日本人会会員の皆様、

日本人会で、シュツットガルトバレエ団の公演鑑賞会を行います。今回は”眠れる森の美女” (Dornröschen) です。世界的に有名なバレエ団の公演ですので、是非、この貴重な機会をお見逃しなく!!! (今回残念ながら日本人ダンサーの出演はありません)。

現在バーテンビューテンベルグ州にはコロナの警報段階 (Alarmstufe) が発令されています。劇場は 2G のみ入場可能となりますのでご注意ください。マスクの着用も義務付けられています。特に 18 歳以下のお子様をお連れになる予定の方々はあらかじめ劇場にお問い合わせ下さい。

シュツットガルト・バレエ団 (Stuttgarter Ballett)

ドイツのバレエ団。創設は 17 世紀の宮廷バレエ時代にさかのぼるが、世界的に有名になったのは、1961 年イギリスの振付家ジョン・クランコがバレエ・マスターになってからである。彼は『ロミオとジュリエット』『オネーギン』『じゃじゃ馬馴(な)らし』などの秀作をレパートリーにし、諸外国から優れたダンサーを集め、このバレエ団を世界的なレベルにしたが、1973 年若くして世を去った。その後グレン・テトリー Glen Tetley (1926—2007) が一時期バレエ・マスターであったが、1976 年から 1995 年までマルシア・ハイデ Marcia Haydée (1939—) が芸術監督を務め、クランコの作品を軸にしながら、新しい作品も積極的に取り入れる路線を打ち出した。1996 年からリード・アンダーソン Reid Anderson (1949—) がハイデの後任となり、バレエ団の特徴を引き継ぎながら、若い振付家を育てることに力を注いだ。その後 2018/2019 シーズンにはマタシュ・デートリッヒが芸術監督に就任、今に至っている。おもなダンサーには、スザンナ・ハンケ Susanne Hanke (1948—)、リチャード・クラガン Richard Cragun (1944—2012)、タマシュ・デートリッヒ Tamas Detrich (1959—) など。ハンブルク・バレエ団とともに、ドイツを代表するバレエ団として知られている。初来日は 1973 年 (昭和 48)。 [市川 雅・國吉和子]

眠れる森の美女

内容紹介はこちらをご覧ください

https://ballet-p.com/story_sleepingbeauty.html

日 程 : 2021 年 12 月 11 日 (土) 開演 19:00 終演 22:00

場 所 : Staatstheater Stuttgart, Oberer Schloßgarten 6, 70173 Stuttgart

18:30 分までにオペラの階段前に集合

申込期限 : 12 月 5 日 (日)

- ※ 参加決定者には Email でチケットの取得状況をご案内致します。
- ※ チケット取得後のキャンセルは出来ませんので、各自チケットの引取りをお願いします。

参加者 日本人会会員と家族、そしてその友人 (20 名分)

- ※ 座席は、お受け取りになったチケットに従って下さい。席は選べませんのであらかじめご了承ください。
- ※ 応募多数の場合は先着順となります。あらかじめご了承ください。

参加費 72€ 15 歳以下は半額 チケット代は当日チケットと引き換えとなります。お釣りの無いようあらかじめ現金をご用意ください。

申込先: 下記 URL にてお申し込みください。

<https://form.os7.biz/f/cc542794/>



不明な点、お問い合わせは日本人会、山下まで。

日本人会事業委員 山下 E-mail: jcs.yamashita@gmail.com